



一般社団法人 埼玉県環境産業振興協会

協会だより

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 3-5-7 高砂建物ビル 3 F

FAX 048-822-6299

<http://www.saitama-kankyousangyousinkou.jp>

産業廃棄物講習会（協会主催・県ほか後援）のお知らせ

すでにご案内いたしましたとおり、30年度・産業廃棄物講習会を下記により開催いたします。

本年度は、「産廃最前線」をテーマに、法改正を踏まえ、現場に即した最新の動向についての講演を行ないます。お誘い合わせの上、多数ご参加いただきますようお願いいたします。また、お取引先の排出事業者様にも、ぜひお声がけください。

○日時 平成30年11月29日（木） 13時30分～16時30分

○場所 埼玉会館大ホール

○演題 「芝田麻里の産廃フロントライン」 弁護士 芝田麻里氏
「処理業者・排出事業者の立入検査・指導状況」

埼玉県東部環境管理事務所 担当部長 中山雅樹氏

○参加費 会員3,000円 非会員4,000円

※申し込み方法は協会事務局までお問い合わせください。



■協会第4回理事会が開催されました

10月18日（木）、本年度第4回理事会があげぼのビルで開催されました。

議題は次のとおりです（理事・監事出席16名）。

- (1) 正会員・賛助会員の入会申込について
- (2) 平成30年度上半期業務執行状況について
- (3) 協会事業会計収支の推移等について
- (4) 埼玉県の施策等に関する団体要望について
- (5) 産業廃棄物講習会について
- (6) 3S運動の推進について
- (7) 協会事業実施結果等について ほか2議題

-最新情報- 環境省が中国等の禁輸に係る廃プラ問題の調査結果(1～7月状況)を公表

- ・自治体では、25%が管内における廃プラの保管量の増加または保管基準違反発生と回答。
- ・中間処理業者では56%で処理量が増加、35%で保管量が増加、受入制限23%で実施、12%で検討中。施設新設・増強の予定ありが22%。最終処分業者では25%で処理量が増加。
- ・処理費用は、収集運搬の23%、中間処理で44%が値上げ。要因は処理後物の買取価格低下・逆有償、焼却・最終処分費用、人件費・燃料費の増加。 【回答102自治体、175事業者】
- ・環境省では、実態把握・関係者の情報共有、公的・大規模処理施設の活用、リサイクル施設等の速やかな整備等のための対策を進めることとしている。

詳しくは環境省HP <http://www.env.go.jp/press/106088.html>

10/18公表

■労働安全衛生大会が180名の参加により開催されました

- ・9月27日、さいたま共済会館において、協会主催の平成30年度労働安全衛生大会が開催され、昨年度を大きく上回る会員企業等が参加し、講演等を熱心に聴講されました。受講者には、受講証明書が交付されました。
- ・小林会長、来賓の酒井辰夫県産業廃棄物指導課長のあいさつに続き、労働安全衛生標語優秀作品の表彰が行なわれました。応募155作の中から最優秀賞に選ばれたのは(株)共同土木の大田久美子様作品です。
- ・講演会では、埼玉労働局の富樫英樹産業安全専門官から「産業廃棄物処理業における労働災害の発生状況と安全衛生」と題する講演をいただき、県内の労働災害が前年に比べ増加していること、産廃処理業界における事故の状況、安全帯に代わる「墜落制止器具」の義務付け、労働時間法制の見直しなどについて詳しく説明がありました。
- ・続いて、労働安全衛生コンサルタントの二階堂久氏から「施設や収集運搬での危険を体感して、労災を防止しよう！」と題する講演が行なわれました。収集運搬車による逸走、墜落・転落などの危険行為が動画によってリアルに示され、これを防止するための安全対策が具体的に説明されました。処理施設におけるコンベア、破碎機によるはさまれ・巻き込まれ、フォークリフトなどによる接触、高所開口部からの墜落・転落の具体例は、受講者にとって痛みを感じるほどのものでした。
- ・事業所における労働安全衛生の取組としては、アサヒプリティック(株)と野崎興業(株)から報告があり、二階堂氏から懇切なコメントをいただきました。
- ・最後に、高澤担当副会長の発声で、一同「安全確保の大切さを深く認識し、それぞれの職場において、災害ゼロに取り込むことを、参加者の総意として」宣言いたしました。なお、当日は、ミドリ安全(株)、あんしん財団のご協力により、安全用具、器材等の展示を行いました。



あいさつする
小林会長



熱心に聴講する
受講者

安全衛生標語優秀作

最優秀賞
思ってた、たぶん、だろーが大惨事
優秀賞
半端ない、安全確認もその意気で
危ないぞ 言える勇氣と聞く心
習慣で慣れる動作を再チェック

※協会HP労働安全衛生情報収集窓口をご活用
ください。ヒヤリ・ハット事例も募集中です。

■「廃乾電池の品目に関する判断の変更について」（県産業廃棄物指導課通知）

9月13日付けで、県から廃乾電池の品目についての判断は次のとおりとする旨通知がありましたので、ご留意ください。詳しくは、産業廃棄物指導課審査担当まで。

- ・廃アルカリ乾電池の品目について、「汚泥」、「廃アルカリ」、「金属くず」の3品目を改め、「汚泥」、「金属くず」の2品目とする。
- ・廃マンガン電池の品目について、「汚泥」、「廃プラスチック類」、「金属くず」の3品目を改め、「汚泥」、「金属くず」の2品目とする。

「産業廃棄物処理検定」（廃棄物処理法基礎）に挑戦してキャリアアップ！

- ・連合会では、処理業者と排出事業者の実務担当者・管理者を対象に、将来の資格制度を視野に入れた「産業廃棄物処理検定」（環境省後援）を行ないます。日程、埼玉会場、申し込み方法は次のとおりです。合格者には合格証明書カードが交付されます。

平成31年2月17日（日）10時～11時30分 TKP大宮駅西口カンファレンスセンター 70名

申し込みは連合会専用ポータルサイト（12月5日～1月18日）受験料7,020円

- ・検定受験の準備のため、協会の「実務者研修会（法令コース）」を受講することをお勧めします。実務者研修会は、12月～1月に実施します。会員をはじめとする皆様には、近々ご案内いたします（受講料は無料）。

■平成30年度許可講習会開催日程（12月以降・さいたま共済会館）

- ・講習修了証の有効期限は、新規講習会5年、更新講習会2年です。
- ・新規講習会は普通産廃・特管産廃別、更新講習会は共通です。
- ・許可更新の場合は、許可期限の6か月くらい前に受講することをお勧めします。

新規／収集運搬課程（2日間）

平成30年12月 5日（水）～ 6日（木）

平成31年 1月23日（水）～24日（木） 2月14日（木）～15日（金）

更新/収集運搬課程（1日間）

平成30年12月7日（金） 平成31年 2月13日（水）

特別管理産業廃棄物管理責任者（1日間）

平成31年 1月25日（金）

「^{みんな}埼玉の力で暴力追放！」ポスターの配布について

公益財団法人埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センターから、ポスターの提供がありました。同封いたしますのでご活用ください。

暴力団の排除について、改めて次の事項に留意を徹底するようお願いいたします。

- 暴力団を恐れない。 ○暴力団に資金を提供しない。
- 暴力団を利用しない。 ○暴力団と交際しない。

ご不明な点、心配事などがありましたら、埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター
048-834-2140 または協会事務局にご相談ください。協会は同センターの賛助会員です。

■「親子で行こう！リサイクル工場バス見学会」が実施されました

台風一過の8月24日、リサイクル工場親子見学会が行われました。この事業は、「3S運動県民PR事業登録事業所」として積極的に県民の施設見学を受け入れている会員企業の協力により、夏休み親子見学会として県が企画したものです。

今回は、午前、午後にわたって、22名の小学生親子が、(株)ショーモン・ミッシェンランドとシタラ興産サンライズ FUKAYA 工場を見学しました。

アンケート結果では、全員が「楽しかった」、処理業の「イメージがよくなった」と回答しています。

PR事業所の県登録は随時受け付けています（県HP）。



3S運動・ヘルメットシール
※ご希望の方は協会事務局まで

新規入会会員紹介（10月以降・敬称略）

【正会員】

株式会社 カワサキ物流

代表 渋谷 光博

〒344-0123 春日部市永沼 831 番地 1

TEL 048-746-4988 FAX 048-746-9277

HP <http://www.kawasaki-corp.jp/>

収集運搬（積保を含む）埼 032825

種類 燃え殻、汚泥、廃油等 15 種類

（積保 廃プラ、紙くず等 8 種類）

【賛助会員】

矢崎エナジーシステム株式会社

代表（関東計装営業部部长） 佐藤光浩

〒330-0038 さいたま市北区宮原町

3-306-1 第二坂本ビル 7F

TEL 048-654-2188 FAX 048-654-2200

HP <http://www.yazaki-group.com>

業務内容

タコグラフ、ドライブレコーダー、自
重計の製造・販売

※同社提供のパンフレットを同封します。

主な協会行事と予定（10月～11月）

- 10月1日 西部・東松山地区懇談会
- 10月9日 中央地区懇談会
- 10月18日 第4回理事会
- 10月19日 第3回3S運動推進協議会
- 10月30日 東部・越谷地区懇談会
- 11月1日 北部・秩父地区懇談会
- 11月15日 第3回常任理事会
- 11月16日 連合会全国大会（石川県）
- 11月20日 埼玉県環境保全連絡協議会
- 11月22日 第61回関東地域協議会
- 11月29日 産業廃棄物講習会

訃報

- ・新和环境(株) 代表取締役社主 梁川恵美子様(74歳)には8月15日に逝去されました。
- ・埼玉産業(株) 代表取締役社長 三角文雄様(95歳)には9月7日逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(公社)全国産業廃棄物連合会の名称が、
「全国産業資源循環連合会」に
変更になりました(4月1日)